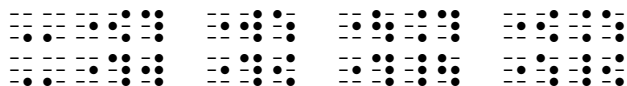


隣のオクターブへ移るときは、



のように、近くの音符（3度まで）へ移るときは省略できますが、離れた音符（4度以上）へは必ず付けます。

(3) 付点

音符や休符の後ろに「3の点」を付けて表します。⋯⋯⋯⋯ のように後ろに「3の点」が付くと、⋯⋯⋯⋯ の長さの一つの音符になります。

(4) 小節の区切りとつなぎの記号

小節の区切りは一マスあけです。小節の途中でマスをあけたり、行を移すときは、「5の点」を付けてからマスあけや行移しをします。

(5) 拍子記号 (⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯⋯⋯ など)

楽譜の最初に示しています。これらの前に ⋯⋯⋯⋯ や ⋯⋯⋯⋯ が付くと調子が変わります。

(6) 強弱の記号

⋯⋯⋯⋯ — ピアノ（弱く）

⋯⋯⋯⋯ — メZZO ピアノ（少し弱く）

⋯⋯⋯⋯ — メZZO フォルテ（少し強く）

⋯⋯⋯⋯ — フォルテ（強く） ⋯⋯⋯⋯ — フォルティッシモ

⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯ — クレシェンド（だんだん強く）の始まり・終わり

⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯ — デクレシェンド（だんだん弱く）の始まり・終わり

(⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯⋯⋯ は省略することもあります。)

これらの記号のすぐ後に 1 2 3 のどれかの点があるときは「3の点」を付けます。

(7) 和音

和音（音の重なり）は、最初の音の後に、重なる音符の上4点（1 2 4 5の点）を1点下げて、

⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯ —> ⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯

のように書きます（下がり音符）。

「ドミ」の和音 —> ⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯⋯⋯⋯⋯

「ドミソ□ドファラ□シレソ」の和音 —> ⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯□⋯⋯⋯⋯□⋯⋯⋯⋯

（オクターブの記号は、和音の最初の音符の動きにだけ付けます。）

(8) その他の記号

⋯⋯⋯⋯ — 息継ぎ(ブレス)の記号 ⋯⋯⋯⋯ — カッコのブレス

⋯⋯⋯⋯ — 楽譜の終わり ⋯⋯⋯⋯ — 楽譜の一区切りの終わり

⋯⋯⋯⋯ — タイ ⋯⋯⋯⋯ — 和音のタイ ⋯⋯⋯⋯ — スラー

⋯⋯⋯⋯ — シャープ ⋯⋯⋯⋯ — フラット ⋯⋯⋯⋯ — ナチュラル

⋯⋯⋯⋯ — スタッカート ⋯⋯⋯⋯ — アクセント ⋯⋯⋯⋯ — テヌート

⋯⋯⋯⋯ — フェルマータ

⋯⋯⋯⋯ — 3連符の記号

⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯ — 繰り返し記号

⋯⋯⋯⋯⋯⋯ ⋯⋯⋯⋯ — 主旋律の始まりと終わりを示す記号

6年の原典のページと点字のページ

(注) 以下、(p2)等は「原典ページ」、<点[2-p1]> <点p1>等は点字の巻-ページです。

音楽は人間の命の一部です (p2) <点[2-p1]>

<点字第1巻>

6年生 学習 マップ (p4) <点[p1]>

(この教科書に出てくるマークとキャラクター) (p6・裏表紙) <点[目次p4-8]>

<この教科書の書き方と点字の楽譜について> <点p1~8>

(心をつなぐ歌声)「つばさをください」(p8) (歌詞) <点p9>

(主な旋律の楽譜) <点p10> (合唱の楽譜) (1)パート<点p12> (2)パート<点p13>

1 歌声をひびかせて心をつなげよう (p10) <点p16>

明るくひびきのある声で歌いましょう (p10) <点p16>

「ペガサス」(p10) (歌詞) <点p16> (主な旋律の楽譜) <点p18> (合唱の楽譜) <点p19>

(1)パート<点p20> (2)パート<点p22> (がくふ マスター) (p11) <点p25>

歌詞の表す情景を思いうかべながら、曲想にふさわしい歌声で歌いましょう (p12) <点p27>

「おぼろ月夜」(p12) (歌詞) <点p27> (主な旋律の楽譜) <点p29>

(合唱の楽譜) (1)パート<点p30> (2)パート<点p31>

(作詞者・作曲者をクローズアップ!) (p15) <点p32>

2 いろいろな音のひびきを味わおう (p16) <点p36>

オーケストラのひびきを味わいながらききましょう (p16) <点p36>

(きこう→鑑賞)「木星」(p16) <点p36> (ア) (p16) <点p37> (イ) (p17) <点p39>

パートの役割や楽器の音色の特徴を生かして合奏しましょう (p18) <点p41>

「ラバース コンチェルト」(p18) (楽器1) <点p41> (楽器2) <点p42>

(楽器3) <点p42> (楽器4) <点p43> (パートの役割) <点p44>

(考える) グループに…楽器の例 (p20) <点p45>

パートの役割と、選んだ楽器・選んだ理由・気をつけたいことを書いてみましょう。 <点p47>

声のひびきが重なるおもしろさを生かして、音楽をつくりましょう (p22) <点p51>

(音楽づくり) ボイスアンサンブル (p22) 「1」 <点p51> 「2」 (p23) <点p53> 「3」 (p23) <点p55>

(特集) 著作権について知ろう (p24) <点p57>

3 和声のひびきや音の重なりを感じ取ろう (p26) <点p62>

歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら合唱しましょう (p26) <点p62>

「星の世界」(p26) (歌詞) <点p62> (主な旋律の楽譜) <点p63> (合唱の楽譜)

(1)パート<点p64> (2)パート<点p65> (3)パート<点p66>

和音のひびきの移り変わりを味わいながら演奏しましょう (p28) <点p70>

「雨のうた」(p28) (リコーダー1) <点p70> (リコーダー2) <点p71>

(けんばん楽器) <点p72> (低音楽器) <点p73> (イ短調の和音) (p28) <点p75>

旋律をつなげたり重ねたりして音楽をつくりましょう (p30) <点p77>

(音楽づくり)「雨のうた」の和音で旋律づくり (p30) 「1」<点p77> 「2」<点p78>

ワークシート<点p79> (図) <点p81> 「3」(p31) <点p84> 「4」<点p85> 「5」<点p86>

4 曲想の変化を楽しもう (p32) <点p88>

曲想の移り変わりを味わいながら、思いをこめて歌いましょう (p32) <点p88>

「思い出のメロディー」(p32) (歌詞) <点p88> (主な旋律の楽譜) <点p89>

(合唱の楽譜) (1)パート<点p91> (2)パート<点p92>

曲想の移り変わりを味わいながらききましょう (p34) <点p96>

(鑑賞)「ハンガリー舞曲 第5番」(p34) <点p96>

(考える) (p35) <点p98> (2拍子の指揮の例 図) <点p99>

5 詩と音楽との関わりを味わおう (p36) <点p101>

言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう (p36) <点p101>

(鑑賞)「花」(p36) (歌詞) <点p102> (見つける) (p37) <点p104>

(合唱と声の種類) (p38) <点p113>

(参考曲)「箱根八里」(p38) (歌詞) <点p106> (楽譜) <点p108>

(参考曲)「荒城の月」(p39) (歌詞) <点p110> (楽譜) <点p112>

人々が大切にしてきた歌を味わい、思いが伝わるように歌いましょう (p40) <点p115>

「ふるさと」(p40) (歌詞) <点p115> (主な旋律の楽譜) <点p116>

(合唱の楽譜) (1)パート<点p117> (2)パート<点p118> (3)パート<点p119>

(見つける) (p42) <点p119>

(特集)音楽のもっている力や役割 (p43) <点p122>

歌詞と曲想との関わりに気を付けて歌いましょう (p44) <点p126>

「われは海の子」(p44) (歌詞) <点p126> (主な旋律の楽譜) <点p128>

(強弱記号を付けた楽譜) <点p129>

6 日本や世界の音楽に親しもう (p46) <点p132>

日本に古くから伝わる音楽に親しみましょう (p46) <点p132>

「越天楽今様」(p46) (歌詞) <点p132> (楽譜) <点p134>

(参考曲)雅楽「越天楽」(p47) <点p137>

世界のいろいろな国の音楽に親しみましょう (点p48) <点p139>

(鑑賞)世界の国々の音楽 (p48) <点p139>

<点字 第2巻>

7 音楽で思いを伝えよう (p50) <点2-p1>

曲想を生かして表情豊かに歌いましょう (p50) <点2-p1>

「きっと届ける」(p50) (歌詞) <点2-p1> (主な旋律の楽譜) <点2-p2>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p3> (2)パート<点2-p4>

気持ちを合わせて、美しいひびきで演奏しましょう (p52) <点2-p8>

「メヌエット」(p52) (リコーダー1) <点2-p8> (リコーダー2) <点2-p9>

(考える)ポイント① (p53) <点2-p10>

曲想の変化を生かして、豊かなひびきで歌いましょう (p54) <点2-p13>

「街にだかれて」(p54) (歌詞) <点2-p13> (主な旋律の楽譜) <点2-p14>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p16> (2)パート<点2-p19> (見つける) <点2-p21>

歌いつごう 日本の歌 (p56) <点2-p23>

「夏はきぬ」(p56) (歌詞) <点2-p23> (主な旋律の楽譜) <点2-p26>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p27>

「浜千鳥」(p57) (歌詞) <点2-p28> (主な旋律の楽譜) <点2-p29>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p30>

みんなで 楽しく (p58) <点2-p32>

「Wish ~ 夢を信じて」(p58) (歌詞) <点2-p32> (主な旋律の楽譜) <点2-p33>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p35> (2)パート<点2-p37>

「いのちの歌」(p60) (歌詞) <点2-p38> (主な旋律の楽譜) <点2-p39>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p43> (2)パート<点2-p47>

「明日という大空」(p62) (歌詞) <点2-p52> (楽譜) <点2-p53>

「星空はいつも」(p63) (歌詞) <点2-p55> (主な旋律の楽譜) <点2-p56>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p57> (2)パート<点2-p58> (リコーダー・鉄琴) <点2-p58>

「Edelweiss」(p64) (英語歌詞) <点2-p60> (日本語歌詞) <点2-p62>

(英語歌詞の楽譜) <点2-p63> (日本語歌詞の楽譜) <点2-p65>

「あおげばとうとし」(p65) (歌詞) <点2-p67> (主な旋律の楽譜) <点2-p69>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p70> (2)パート<点2-p71>

「旅立ちの日に」(p66) (歌詞) <点2-p72> (主な旋律の楽譜) <点2-p74>

(合唱の楽譜) (1)パート<点2-p77> (2)パート<点2-p80>

「そよ風のデュエット」(p67) (リコーダー1) <点2-p83> (リコーダー2) <点2-p84>

「木星」(p68) (けんばんハーモニカ) <点2-p85> (リコーダー) <点2-p87>

(木琴) <点2-p88> (低音楽器) <点2-p89>

「風を切って」(p70) <点2-p90> (楽器1) <点2-p91> (楽器2) (歌) <点2-p92>

(楽器3) <点2-p94> (楽器4) <点2-p96> (楽器5) <点2-p97> (歌詞) <点2-p98>

「Paradise Has No Border」(p72) <点2-p100> (リコーダー) <点2-p101>

(けんばんハーモニカ) <点2-p102> (木琴) <点2-p104> (けんばん楽器) <点2-p106>

(低音楽器) <点2-p107> (ボンゴ・コンガ) <点2-p108> (マラカス) <点2-p110> (タンブリン) <点2-p111>

【鑑賞資料】 いろいろな音楽をきいてみよう (p76) <点2-p113>

オーケストラの主な楽器 (p78) <点2-p117>

オーケストラの楽器のならば方の例 (p79) <点2-p117> (図) (p79) <点2-p118>

日本の古典芸能 (p80) <点2-p121> (年表) (p80) <点2-p124>

【ふり返りの ページ】 (1 音色~12縦と横との関係) (p82) <点2-p127>

「君が代」(p86) (歌詞) <点2-p131> (楽譜) <点2-p131> (伴奏譜) <点2-p133>

【リコーダーの運指表】 (p84) <点2-p135>

【ハ長調とイ短調の和音】 (p85) <点2-p137> **【いろいろな調の音階】** (p85) <点2-p139>

【いろいろな音符・休符・記号】 (p84) <点2-p141>